作成日　2023年5月17日

環境活動レポート2022

（2022年4月～2023年3月）

BXカネシン株式会社

東京都葛飾区奥戸４－１９－１２

目次

- 目次 ・・・ P2

Ⅰ. 事業の概要 ・・・ P3

Ⅱ. 社是/経営理念/品質・環境方針 ・・・ P4

Ⅲ-1. 2022年度の環境活動計画 ・・・ P5

Ⅲ-2. 2022年度環境活動の目標 ・・・ P6

Ⅲ-3. 2022年度環境活動の評価 ・・・ P7

Ⅳ-1.2022年度の環境活動体制（組織図） ・・・ P8

Ⅳ-2. 2022年度の環境活動体制 ・・・ P9

Ⅴ. 2022年度（第5期）の環境関連法規など遵守状況の確認

及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無 ・・・ P10

Ⅵ. 代表者による全体評価と見直しの結果 ・・・ P11

Ⅰ．事業の概要

1. 事業者名
   BXカネシン株式会社
   代表取締役　二村　一久

2. 所在地
   本社　　東京都葛飾区奥戸4-19-12
   営業本部　　東京都葛飾区新小岩1-53-10　朝日生命新小岩ビル3階
   (8月29日より正式営業開始)
   大阪支店　　大阪府大阪市中央区平野町3-2-13　平野町中央ビル7階
   仙台営業所　　宮城県仙台市宮城野区榴岡4-5-22 宮城野センタービル5階
   新潟営業所　　新潟県三条市三貫地新田134
   福岡営業所　　福岡県福岡市博多区博多駅前2-17-19 安田第5ビル5階
   名古屋営業所　愛知県名古屋市中区東桜2-22-18　日興ビルヂング6階

   関東デリバリーセンター　千葉県流山市平方字下中谷806-1
   （GLP ALFALINK 流山8　2階F区画）
   関西デリバリーセンター　大阪府寝屋川市大成町12-8
   九州デリバリーセンター　福岡県福岡市東区蒲田2-38-3
   北陸デリバリーセンター　新潟県三条市三貫地新田134
   中部デリバリーセンター　愛知県一宮市木曽川町黒田十一ノ通り130-1

3. 環境管理責任者の連絡先
   松島　真祐　（業務本部　副本部長）
   電話：03-3696-6781
   FAX：03-3696-6770

4. 事業内容
   ’住宅用金物の設計・販売

5. 事業規模（2022年3月31日現在）

資本金	売上高	従業員数
8,000万円	122.9億円	136人

Ⅱ. 社是/経営理念/品質・環境方針

BX BXカネシン
文化シャッターグループ

≪社是≫

誠実 誠実とは心のふれあいである。
真心のふれあいで信頼は生まれる。

努力 努力とは創造する行為の持続力である。

奉仕 奉仕は、自発的な行為、行動で
お客様や社会のお役に立つこと。

≪経営理念≫

私たちは、常にお客様の立場に立って行動します
私たちは、優れた品質で社会の発展に貢献します
私たちは、積極性と和を重んじ日々前進します

≪品質・環境方針≫

お客様に信頼と満足をして頂ける製品やサービスの提供を追求します。
企業モラルと法令を遵守し、誠実な企業活動を実践します。
環境負荷に配慮した技術や製品を開発、提供するなど、地球にやさしい企業活動に取り組みます。
企業活動の有効性を継続的に評価し改善することで、自らの成長と社会への貢献を目指します。

2019 年 7月1日
代表取締役　二村一久

Ⅲ-1. 2022年度の環境活動計画

◆ CO2排出量削減

全従業員による以下の取組により、BXカネシン㈱から排出されるCO2排出量を抑制します。

1. 電気使用量削減
クールビズ（スーパークールビズ）・ウォームビズの実施や、従業員への節電啓発等により、電気使用量の抑制を行います。

2. ガソリン使用量削減
ハイブリッド車や低燃費車（寒冷地）への切替を促進、維持します。また公共交通機関利用の推進、効率的な営業活動を実施します。

◆ 水道使用量の削減

従業員の節水意識を向上させ水道使用量の増加を防ぎます。

◆ 廃棄物削減

分別の徹底と削減を従業員に徹底します。3R運動やサーマルリサイクル促進を行います。

1. コピー用紙の削減
会議資料、回覧資料等のペーパーレス化や、電子データの活用等による使用量抑制を行います。社内書類の裏紙活用の促進を継続します。
2. ダンボール使用量（梱包資材）の削減
品質を確保しながら、出来るだけ簡易梱包に努め使用量を抑制します。

◆ 製品開発

環境負荷低減製品（クロムフリー、軽量化製品等）の開発を促進し、環境に有害な化学物質の使用量の削減と、環境面で付加価値のある製品を販売します。

Ⅲ-2. 2022年度環境活動の目標

BXカネシン　環境目標と実績　2022年

項目		2019年度（基準年）	2021年度	2022年度	2023年度
売上	実績(千円)	10,386,177	10,847,686	12,287,070	
	基準年比(%)		104.4%	118.3%	
CO2排出量	目標(kg)		276,945	271,115	262,369
	実績(kg)	291,521	209,032	171,605	
	達成比(%)		132.5%	158.0%	
電気使用量	目標(kWh)		377,952	369,995	358,060
	実績(kWh)	397,844	297,820	244,957	
	達成比(%)		126.91%	151.04%	
太陽光パネル発電量（kWh）※カーボンオフセット量	実績(kWh)	19,647	18,610	17,887	
	基準年比(%)		95%	91%	
ガソリン使用量	目標(ℓ)		30,390	29,750	28,790
	実績(ℓ)	31,989	27,485	26000	
	達成比(%)		110.6%	114.4%	
水道使用量	目標(㎥)		1,002	992	911
	実績(㎥)	1,012	978	534	
	達成比(%)		102.5%	185.8%	
廃棄物（非リサイクル）排出量（kg）	目標(kg)		39,165	38,340	37,103
	実績(kg)	41,226	33,907	31216	
	達成比(%)		115.5%	122.8%	
コピー用紙使用量	目標(kg)		7,033	6,885	6,663
	実績(kg)	7,403	6,362	5603	
	達成比(%)		110.5%	122.9%	
段ボール使用量	目標(kg)		201,988	197,736	191,357
	実績(kg)	212,619	174,641	169382	
	達成比(%)		115.7%	116.7%	
環境負荷低減製品比率	目標(%)		35.00%	36.00%	37.00%
	実績(%)	34.19	38.20%	37.50%	
	達成比(P)		3.3P	1.5P	

CO2排出量排出係数		2019年度（基準年）	2021年度	2022年度	2023年度
本社電力１	kg-CO2/kWh	0.571	0.421	0.448	
本社電力２	kg-CO2/kWh	0.462	0.433	0.521	
本社電力３	kg-CO2/kWh	0.476	0.467	0.457	
大阪支店	kg-CO2/kWh	0.418	0.351	0.311	
仙台営業所	kg-CO2/kWh	0.532	0.535	0.734	
新潟営業所	kg-CO2/kWh	0.532	0.457	0.488	
名古屋営業所	kg-CO2/kWh	0.472	0.379	0.457	
福岡営業所	kg-CO2/kWh	0.463	0.48	0.392	
関東ＤＣ（柏）	kg-CO2/kWh	0.558	0.558		
関東ＤＣ（流山）	kg-CO2/kWh		0.443	0.443	
北陸ＤＣ	kg-CO2/kWh	0.523	0.457	0.488	
営業本部	kg-CO2/kWh			0.408	

【目標の達成状況と評価】

売上については、122 億8千万円を達成し、基準年(2019年度)と比較し118.8%となった。2022年度についても、新型コロナウイルスの影響により社会活動の変化、対面活動の自粛、テレワークの推進等により大きく傾向が変化した。

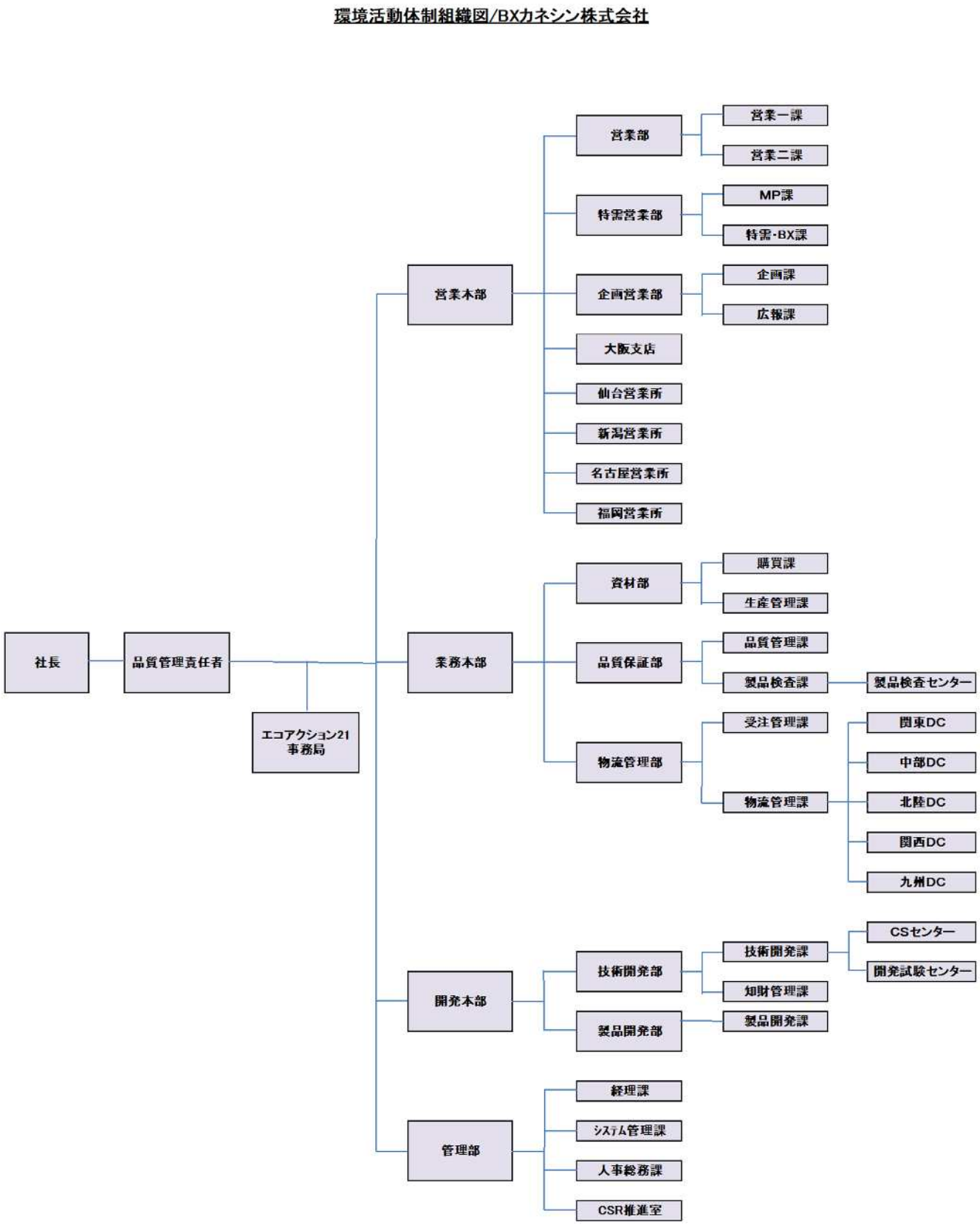
実績については、新型コロナウイルスの影響含め大きな変化が発生した。各項目ごとに減少した。テレワーク・労働時間の短縮の影響・コピー用紙使用量・テレワーク増加による作業のペーパーレス化の影響

ガソリン使用量・営業活動の自粛の影響。その他の項目では、廃棄物排出量・水道使用量、電気使用量・（換気対策優先エアコン併用で換気した）は、事務所での使用量は、増加しているが電気使用量・CO2排出量の大幅削減の一番のファクターは、2022年3月　　移転した関東DC（流山）は、LEED認証取得倉庫に移転実施したことが大きな要因となった。

。

Ⅳ-1. 2022年度の環境活動体制(組織図)

BXカネシン



Ⅳ-2. 2022年度の環境活動体制

担当	備考
社長	環境経営全般の責任と権限 環境方針作成、従業員への周知 取組の為の資源の準備 環境経営システムの評価と見直し 経営における課題とチャンスの明確化
管理責任者	環境経営システムの構築 環境活動計画の実施と改善の責任者
エコアクション21事務局 （品質管理課）	品質目標の作成、文書記録の管理 環境目標、環境活動計画を社内に周知
開発本部	廃棄物管理担当
管理部	全社数値集計担当
営業本部	環境方針の理解と取組み、環境活動への積極的参加
管理部	
開発本部	
業務本部	
各拠点長	各拠点の環境活動責任者
大阪支店	大阪支店・関西DC　数値集計担当
仙台営業所	仙台営業所　数値集計担当
福岡営業所	福岡営業所、九州DC　数値集計担当
新潟営業所	新潟営業所、北陸DC　数値集計担当
名古屋営業所	名古屋営業所　中部DC　数値集計担当
関東DC	関東DC　数値集計担当

Ⅴ. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

1. 以下の環境関連法規において、遵守されている事を確認した。

・廃棄物処理法
・資源リサイクル法
・フロン排出抑制法
・家電リサイクル法
・自動車リサイクル法
・消防法
・浄化槽法（新潟営業所・北陸DCのみ）

2. 環境関連法規などの違反、訴訟などの有無

環境関連法規について、関係当局による指摘や訴訟は受けておりません。
（過去3年間）

Ⅵ. 代表者による全体評価と見直しの結果

環境マネジメントシステムについて

【総評】弊社環境システム変更の必要性については、無いと評価するが環境活動目標達成の為に継続して取り組みを推進すること

対象期間	**2022年4月~2023年3月**	**実施日**	**5月17日**
項目	管理責任者等の報告内容	次年度への改善指示	
環境関連法規制　の遵守状況	尊守チェックの結果、運用される法規制は、全て遵守していた	法規制内容を理解し、継続して遵守すること	
環境活動目標の達成状況	すべての項目で目標達成することができた	年間目標が達成できるように環境負荷のの削減に継続して努力すること	
環境活動目標の　実施状況	計画した目標達成手段が適切に実施した	環境活動目標の周知を深めて、取り組みを進めること	
是正処置・予防処置の実施状況	目標達成状況、取り組み状況、環境関連法規に問題が無く、是正処理・予防処置は、無い	問題が発生した場合は、速やかに改善に対策を実施すること	
外部から苦情・要望等	環境に関する外部からの苦情・要望は、無かった。	今後も外部からの苦情や要望が有った場合は、適切に対応すること。	
環境システムの変更の必要性	品質・環境方針	変更の必要性は、無い	
	環境活動目標	変更の必要性は、無い	
	環境活動計画	変更の必要性は、無い	
	実施体制	変更の必要性は、無い	